

新型インフルエンザワクチン Q(質問)&A(答え)

Q 1 今回の新型インフルエンザワクチン接種の目的は何ですか？

A 1 今回の新型インフルエンザウイルスは、感染力は強いのですが、多くの感染者はかかっても軽症のまま回復しています。また、タミフル等の治療薬も有効です。

ただし、国民の大多数に免疫がなく、感染が拡大する可能性があることや、糖尿病やぜん息などの基礎疾患がある方や妊婦の方などが重症化する可能性が高いことが懸念されています。今回の新型インフルエンザワクチンの接種は、死亡者や重症者の発生をできる限り減らすことと、こうした患者が集中発生して医療機関が混乱することを防ぐことを目的としています。

Q 2 新型インフルエンザに感染した人でも、新型インフルエンザワクチンの接種が必要ですか？

A 2 基本的に新型インフルエンザに既に感染した方については、免疫が獲得されているため、ワクチンの接種を受ける必要はないと考えられます。

- ・専門の検査（PCR検査など）により新型インフルエンザに罹患したことが確定した方
 - ・すでに感染したと考えられる方（2009年の夏以降、A型のインフルエンザと診断された方）
- 厚生労働省が行っている調査によると、2009年夏から2009年11月11日現在までに、国民が感染しているインフルエンザの大部分は新型インフルエンザウイルスによるものです。

Q 3 季節性インフルエンザワクチンは新型インフルエンザにも効果がありますか？

A 3 季節性インフルエンザのワクチンは、今回の新型インフルエンザウイルスに対しては有効ではないと考えられています。

Q 4 インフルエンザワクチンでどのような効果が期待できますか？

A 4 一般的に、インフルエンザワクチンは、重症化を防ぐ効果や発症を防ぐ効果が期待されていますが、感染を防ぐ効果については保証されておらず、新型インフルエンザワクチンについても、同様と考えられます。

注：新型インフルエンザのウイルスが体内に入った（＝「感染」した）あと、症状が出た時を「発症（発病）」といい、「感染」と「発症」は異なります。新型インフルエンザワクチンは、新型インフルエンザウイルスに対する免疫を付けるために接種しますが、必ずしも感染を防ぐことができるものではありませんので、感染予防はワクチン接種後も重要です。

◎「こころの健康相談」開催

ストレス社会と言われる現代、「こころの健康」について様々な場面で耳にします。「こころのカゼ」と言われる「うつ病」等、いろいろな心の病気があります。「眠れない、食欲が落ちた、体や頭が重い」など、誰にも相談できずにつらい思いをしている方はいませんか？精神疾患によるつらさ・悩みを抱え込んでしまっているご本人・ご家族の方はいませんか？

市では、精神科医が対応する「こころの健康相談」を、次のとおり開催します。相談することで、今のつらさが少しでも軽くなればと思います。ぜひ、ご利用ください。

日 時 1月13日(水)・2月10日(水)・3月10日(水)いずれも午後1時30分～3時30分
会 場 きらら館 相談員 精神科医 料 金 無料

予約制となりますので、事前にご連絡をお願いします。

申し込み・問い合わせ先 社会福祉課 障がい福祉グループ ☎52-1112

